

調査票を入力して事務局に送ろうとして送れない場合があります。

対策方法

(1) ZIP 圧縮して送信

多くのメールサービスは、直接マクロ付き Excel ファイルを送るとブロックするため、ZIP 圧縮すると送信できることがあります。

ZIP 圧縮の手順 (Windows)

1. マクロ付き Excel ファイルを右クリック → [送る] → [圧縮 (zip 形式) フォルダー] を選択。
 2. 生成された ZIP ファイルをメールに添付して送信。
 - ★ ポイント
 - 一部のセキュリティシステムは、単純に ZIP に圧縮しただけではブロックすることがあるので、以下の追加対策をするとより確実。
 - ZIP にパスワードを設定
 - 圧縮時にパスワードを設定し、別の方法 (別のメールやチャット) でパスワードを伝える。
 - 例: 7-Zip や WinRAR などのツールを使用。
-

(2) 拡張子を変更して送信

.xlsm や .xlsb の拡張子がブロックされる場合、拡張子を一時的に変更すると送信できることがあります。

手順

1. ファイルの拡張子を変更
 - 例: ファイル名.xlsm → ファイル名.txt または ファイル名.xlsm.abc
2. 変更したファイルをメールに添付して送信。
3. 受信者に「拡張子を .xlsm に戻してください」と伝える。

★ 注意点

受信者が手動で拡張子を戻す必要があるので、その手順を一緒に伝えておく。

(3) クラウドストレージを使う

メールで直接送るのではなく、Google Drive、OneDrive、Dropbox などのクラウドストレージを利用してファイルを共有する方法。

手順

1. クラウドストレージにアップロード
 - Google Drive / OneDrive / Dropbox にファイルをアップロード。
2. 共有リンクを作成

- 「リンクを知っている人が閲覧・ダウンロード可能」に設定。

3. メールでリンクを送信

- 直接添付せず、ダウンロード URL をメール本文に記載。

★ この方法のメリット

- セキュリティブロックを回避できる。
- 医療機関のセキュリティポリシーに引っかかりにくい。
- 受信者もダウンロードしやすい。

(4) 御所属の医療機関の IT 部門に相談

医療機関のメールシステムでブロックされている場合は、IT 部門に相談して例外設定をしてもらうのも一つの手です。

- **「このファイルは業務上必要なもの」**であることを伝える。
- マクロが悪意のあるものではないことを説明。